

## 障がい者グループホーム 青い鳥 topa-s 入居者募集

障がい支援事業トパースの堤です。これまでトパースでは、新居浜、西条で4棟の障がい者グループホームを運営しております。このグループホームでは、地域で生活する中で何らかの支援が必要な方が「自立を目指すための第一歩」「退院後の生活の場所」としてなど、それぞれ目標を持って生活を送っています。これまでの不自由な方、また車椅子で生活されている方からのご希望が多くあります。しかしながらこれまでのグループホームは、バリアフリーではなかったため、お断りせざるを得ない状況にありました。自立した生活を目指している方へ住まいを提供している事業所として、車椅子の方でも安全・安心に生活できる住まいを提供できないかと考え、この度新規

たに「障がい者向け賃貸マンション」を開設することになりました。名称は「topa-s」ですが、日中・夜間とも職員が常駐しており、1日3食の食事提供はもちろん、一人一人に合わせた支援もできる体制を整えています。また、ここで生活する方が、日中活動ができる場所も併設しております。今後はシヨンで生活されている方や地域住民の方々が、簡単なリハビリや筋力トレーニングも行えるような場所にしていきたいと考えております。来年の1月27・28日に完成見学会も予定しております。どんな施設なのか、どんな支援ができるのか、入居についてのご相談など、お気軽に問い合わせください。

営業部 貴田 康弘

### リモートワークの行く末…。

皆様こんにちは、営業部の貴田です。今回はタイトルにも上げさせていただきました「リモートワーク」についてお話しさせていただきます。コロナ禍が収束するにつれて在米のビッグテック企業が「リモートワーク」の終了・禁止を進めております。この流れを後押しするのは「在宅時にサボっている」、「生産性が落ちる」などの意見だそうです。そこで米経済・政治専門誌の「The Hill」が大きな調査を行いました。その調査によると経営者たちの予想に反し「労働時間」も「生産性」も「退職率」も改善したみたいです。主な要因は通勤時間や休憩時間、雑談の時間が減ったからだそうです。反面、従業員同士の関係性が希薄になったり会社への帰属意識などが減少するという指摘があつたりもしますので、フルリモートワークを強引に推奨するわけにはいきません。しかし、可能な限りリモートワークを解禁することは企業にも従業員にもメリットがあります。それではまた次号で!



貴田  
康弘

### -GREETING- 【編集長 白石 尚寛】

皆さま、こんにちは。編集長の白石尚寛です。今年は久々のリアル内定式。来年もネパールからの新入社員も入ってくれる予定で、合計15名という多くの新入社員を迎えることができる予定。



令和5年 内定式

有難い限りであるものの、その分、しっかりとその期待に応えることができる会社であります。未来あふれるまちづくりが当社の理念。

それをみんなで推進していきたい。年始にはCMが新しいversionになる予定です。今回のテーマはヒューマニズムです。多くの社員メンバーも出演する予定ですので、ご期待ください。



白石  
尚寛

### ■訂正とお詫び■

前号の「あぜりあ Vol.46 夏号」において誤りがございました。(裏面・左側上部・2列11行目)  
【土木部現場レポート】誤: 来年3月には国土交通省管轄である新居浜バイパスが供用開始されます。→ 正: 令和6年春ごろ  
関係者の皆様並びに読者の皆様には大変ご迷惑をおかけしましたことをお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。

## インフラDX技術の活用!!

～令和4年度 今治道路五十嵐高架橋下部P47-P49工事～



現場写真

これまで、構造物そのものを2つ目は、構造物そのものを3次元データとして取り込むことにより、パソコン上でこれで構造物の形を確認することができます。測量の手間の軽減と人的ミスの低減が見込まれます。



配筋検査システム



従来の  
配筋検査方法

ICT技術部の碇 満喜です。今回は、7月に竣工した「令和4年度今治道路五十嵐高架橋下部P47-P49工事」において活用されたインフラDX技術の紹介とICT技術部で所有している機材の紹介の2点をお話しさせていただきたいと思います。

最初に「令和4年度今治道路五十嵐高架橋下部P47-P49工事」について紹介します。本工事は、橋脚構造物3基を作成する工事で、今治港ノ浦インターチェンジからしまなみ海道をつなぐ高速道路を支える脚部分を作成することを目的とした工事でした。四国で独自に行われる、「インフラDX技術」を用いて、効率化や省人化等を目指す工事で、3つの新しい技術を取り入れてあります。



VR安全教育状況

3つ目は、VRを活用した安全教育です。本現場の安全教育訓練に、3次元モデルとVRゴーグルを活用するものです。完成予想図をVR上で実際に自分が体験することで、従来よりも安全意識向上が期待され、また事前に現場や手戻り作業の防止も期待すべきことがあります。VRゴーグルを活用するもので、従来よりも安全意識向上が期待されることが可能になります。



3次元出来形管理

本工事では、新しい技術を取り入れるという苦労はありませんが、国土交通省四国地方整備局で初めての「インフラDX技術」についての知識や経験、実証結果等、様々な実りのある工事となりました。

## TOPIC ICT技術部 所有機械 紹介!!

次にICT技術部で所有している機材について紹介します。

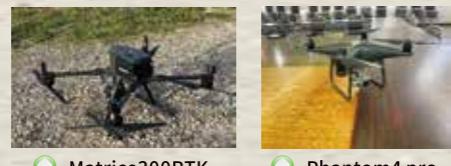
まずは、地上型レーザースキャナーについてです。

この測量機器は機器周辺360°、半径50～100m程の範囲を測量でき、測量した場所をそのままの形で3次元データとして取得できます。取得した3次元データはパソコン上で確認でき、現場の大きさや体積、高さ等の確認がいつでもできます。



次にドローンです。現在ICT技術部では「Matrice300RTK」と「Phantom4 pro」の2台のドローンを所有しています。

ドローンは工事現場の空撮の他に空中写真測量にも使用しています。



次にマシンガイダンスです。現在、弊社ではマシンガイダンスを取り付けた0.4m級バックホウを2台所有しています。刃先部分の位置と高さがGNSSにより車内のモニターで確認できるので、従来必要であった、丁張やマーカーの設置作業が不要になりました。



最後に3Dプリンタです。この機械ではプラスチック製の立体物を造形することができます。現在弊社では、3次元化した図面のデータから、工事の構造物の模型を造形すること等に3Dプリンタを活用しています。実際に手で触って見ることができるので工事で作るもののが簡単に確認でき、協力業者や地域住民の方への工事の説明がしやすくなります。



弊社では、今後も培ってきた知識や経験を大事にしつつ、新しい技術も積極的に取り入れ、効率的で、より品質の良い工事ができるよう、常に挑戦をし続けていきますので、これからもご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

碇  
満喜



次にMatrice300RTKとPhantom4 proの2台のドローンを所有しています。

皆様こんにちは。建業部所属の松本です。今回は現在工事を進めております。筑第10号東田団地2号棟新築建築工事についてご紹介させて頂きます。



▲位置図(新居浜市東田2丁目)



際には見比べる機会も多いですが白石建設工業・大竹組に依頼してよかつたと思つて頂けるような建物が建てられるよう精進します。業者数・作業員数も多い大きな規模の現場ではありますが、残り6ヶ月の限られた期間の中で日々の打ち合わせを綿密に行って円滑に工事を進めていき、品質面でも妥協せぬよう尽力していきます。

工事概要	
工事名:	筑第10号東田団地2号棟新築建築工事
住所:	愛媛県新居浜市東田町
工期:	令和4年9月26日～令和6年4月30日
構造:	コンクリート造8階建て
間取り:	3DK 30戸 2DK 22戸 2DK(車椅子対応) 2戸 1LDK 32戸
敷地面積:	10264.25m <sup>2</sup> 建築面積:940.44m <sup>2</sup> 延床面積:5740.2m <sup>2</sup>
建築部	松本幸也

## 「エアコン1台で暮らせる住まいが完成! 本郷モデルハウス期間限定公開中!」



TOPIC  
ひめホーム  
新居浜店



新居浜市本郷モデルハウス

ひめホーム 新居浜  
竹内 克徳

皆様こんにちは。ひめホームハウジングアドバイザーの竹内です。日頃から多くの皆様にご愛顧並びにお力添えをいただき、心から感謝申しあげます。ひめホームでは今年8月に新商品が誕生しました!今までのとにかく安いローコスト住宅の実現を目指していく従来のコンセプトと異なる、「家を建てる時も建てた後もローコストで暮らしていきたい」という想いのもと、エアコン1台で光熱費を抑えて暮らせる家が完成しました。この新商品の誕生には数々の苦労がありました。冬時期に北海道札幌市にあるとある住宅

会社に修行に行き、数々の住宅技術を学びました。圧倒的に他社とは違う事を実感し、時間をかけて技術を研究してようやく皆様へ新商品をお披露目出来るようになります。また、9月には協力業者様向けの見学会を開催し、建築のプロの方にお褒めの言葉を多数頂きました。自信を持ってご案内できる商品となつておりますので、ぜひお気軽にモデルハウスへお越しください!

現在新居浜市本郷に新商品モデルハウスを公開しております。まずはこの新商品の誕生を見て体感して詳しく説明を聞いていただき、新しいひめホームを皆さんに見てください!最後に、一組でも多くの皆様の住まいづくりのお手伝いができることをスタッフ一同楽しんでおりります。今後ともご愛顧賜りますようお願い申し上げます。



見学会状況



ハウジングアドバイザー  
竹内 克徳



TOPIC  
ひめホーム  
本郷



0120-33-2022

<http://himehome.com>

ひめホーム にいはま 検索

ここにはひめホームハウジングアドバイザーの稻富です。西条モデルハウス第1号店オープンから3年が経ち、ひめホーム全体でお施主様も100組を超ました。これも皆様のお力を添えるおかげです。心より御礼申上げます。

この夏、旧東予エリアで初めてオープンしました壬生川モデルハウスにて、ひめホームの新しいコンセプトをお披露目させて頂きました!新コンセプトにはデザイン性もさえた吹き抜けスペースを今までのひめホームのスタイルを考えてサッシ、断熱材等を考



壬生川モデルハウス



TOPIC  
ひめホーム  
西条

稻富 達也

ンダードを見て見直し、ひめホームで建てて頂いたお客様一人一人にとってお好みの環境にも優しいひめホームが考えに考え抜いた自信作となつております!そしてかねてよりお客様からのご要望が多かっただけでなく、ひめホームは新しくコンセプトを取り入れたモデルハウスになつております!この提案、幸運に暮らしていた

シティプラスホールディングス



ハウジングアドバイザー  
稻富 達也

シティプラスホールディングス



シティプラスホールディングス

住まわれる家  
*Sugomoru.*

*Sugomoru.*が新しい住宅ブランドとして発足し約半年が経過しました。お陰様でこの間に新たなお施主様も誕生し“*Sugomoru.ファミリー*”拡大に向けて日々精進しております。

さて、本号では標題に掲げました*Sugomoru.*が大切にしている事を皆様へ紹介させて頂きます。我々がなぜ完全オーダーの注文住宅を選択したかと申しますと、コロナ禍を経験し住まいへの要望が大きく変化した事や、国が進めている高性能化などが挙げられます。高品質・高性能を求めた時流に原材料費

や人件費の高騰などが重なり、一生で最も高額な買い物と言われる住宅に求める価値も更に変化しつつあると感じます。これらを踏まえ*Sugomoru.*は高品質・高性能を前提としつつ、住まいを“モノ”として提供するのではなく、暮らし方や時間の使い方などの“住生活”を提供する事を大切にしております。

住まいづくりを考えいらっしゃる方、興味をお持ちの方、先々で予定されている方など是非*Sugomoru.一宮町モデルハウス*へ遊びにいらしてください。一人ひとり個性が違うように、住まいにおいてもそれぞれの個性を活かした“住生活”的提供を目指して引き続き努めて参ります。どうぞ宜しくお願い申し上げます。



ファミリーコート

*Sugomoru.*  
Sugomoru./白石建設工業株式会社  
〒792-0026  
愛媛県新居浜市久保田町3丁目9番20号  
TEL 0120-556-564  
※詳細はHP・Instagramにて <https://sugomoru.com/>



QRコード  
ホームページ  
QRコード  
Instagram  
Sugomoru. ハウジングプランナー  
藤原 正之

シティプラスホールディングス